

## トンボ池の成り立ち

トンボ池が位置するところは、もともとは「ごみ埋立処分場」でした。昭和 63 年に処分場としての役割を終え、平成 18 年 4 月に広大な芝生広場や軟式野球場、テニスコート、多目的スポーツ広場など色々な施設が完成し、今の緑豊かな「萩の台公園」として生まれ変わりました。

このとき自然にできた水溜まりに生き物が集まるようになり、現在のトンボ池の原形になりました。そこから自然観察ができるビオトープとして整備を重ね、今ではトンボやカエルなどさまざまな生き物の棲み処(すみか)となっています。



昭和 54 年当時



平成 18 年完成

## 姉妹公園「マウント・トラッシュモア公園」

平成 18 年より、萩の台公園は、宮崎市の姉妹都市である米国のバージニアビーチ市にある「マウント・トラッシュモア公園」と姉妹公園関係を結んでいます。両公園の共通点は、「かつてごみ処分場だった」という点です。

平成 26 年には、バージニアビーチ市の訪問団により、バージニアビーチ市の「市の花」である「サルズベリ」が記念植樹されました。毎年初夏から秋にかけて、濃いピンク色の花を楽しむことができます。



## ボランティア「トンボ池クラブ」

私たち公園スタッフは、トンボ池をもっと多くの人に知ってもらうため、生き物観察会や生き物の棲み処づくりなどを行うボランティア、「トンボ池クラブ」のメンバーを募集しています。

子どもから大人まで、親子での参加も大歓迎。ご興味のある方はお気軽にお問い合わせください。



### 萩の台公園(管理事務所)

〒880-0125 宮崎市大字広原字竹増迫7150 TEL) 0985-30-2163 FAX) 0985-39-5940  
E-mail) haginodai@mppf.or.jp URL) <http://www.mppf.or.jp/haginodai/>

### Haginodai Park(Administration office)

7150 Takemasuzako Hiroharaji Miyazaki city, Miyazaki 880-0125, Japan TEL)+81-0985-30-2163 FAX)+81-0985-39-5940



## 生き物の楽園！ビオトープ 萩の台公園 トンボ池



萩の台公園は宮崎でも珍しい「ビオトープ」のある公園です。ビオトープとは、本来その地域や空間に生息するべき生き物が安心して暮らせる場所のこと。

実際に生き物と触れ合い、その場所の成り立ちを知ること、生き物と私たちの暮らしとの繋がりが学べます。

さあ、季節ごとにさまざまな表情を見せてくれるトンボ池の生き物たちに会いにいこう！

※ビオトープとは、もともとギリシャ語で生き物(Bio)と生息する場所(Top)という意味の造語で、ドイツで生まれた自然思想です。一般的には「いろいろな生き物が生活する場所」として認知されています。



# 池の中の生き物



ミズカマキリ



ヤゴ



ヤマアカガエル



ウシガエル



ハイイロゲンゴロウ



オタマジャクシ

# 草地の生き物



ミツバチ



シロツメクサ



センゲン



カラスノエンドウ



ネムノキ



クロナアザハ



アレチバナガサ



カンガレイ



ハナガイナゴ



ショウリョウバッタ



ガマ

見つけられるとラッキー!!  
水底でジュー...と  
しているよ。



タイコウチ



メダカ



カワエビ



アメシボ

## をだす粗朶積みって?

木の枝を積み重ねたもので生き物の棲み処(すみか)になる。

## 粗朶積みにいる生き物

- ・トカゲ
- ・バッタ類



# トンボ



キイトンボ



チョウトンボ



ハグロトンボ



シオカラトンボ



コシアキトンボ



ショウジョウトンボ



ハラビロトンボ



マイコアカネ

チョウのように  
ひらひら飛ぶのが  
特徴!

ショウジョウトンボは  
代表的な赤トンボ。  
マイコアカネは  
珍しい赤トンボだよ。

ネムノキが咲くと  
クロアゲハが  
飛んでくる。

この辺は秋になると  
どんぐりが  
いっぱい!

デッキの上から  
水の中を  
よーく見てみて...  
色々な生き物の暮らしが  
観察できる

冬は  
カエルの卵が  
たくさん見える。

ガマの穂や穂  
にも赤トンボがよく  
止まってるよ!

トンボ池には  
たくさんのガマが  
生えている。

## 深い所 (水深50cm) にいる生き物

- ・ゲンゴロウ
- ・ヤゴ
- ・ウシガエル
- ・ミズカマキリ
- ・タイコウチ



## 浅い所 (水深10cm) にいる生き物

- ・メダカ
- ・アメシボ
- ・オタマジャクシ



雨の日は  
ここからトンボ池に  
雨水が流れていく。

秋になって  
成熟した穂に触ると...  
モコモコッと花穂が  
飛び出すよ!

## トンボ池の特徴と生き物たち

草地や木々に囲まれたトンボ池の特徴を生かし、たくさんの生き物に安心して暮らしてもらうための工夫をしています。例えば、水中のヤゴが冬を越しやすい干上がらない深みをつくる、バッタの棲み処になる草地や粗朶積みをつくる、チョウが集まる樹木を植えるなどがあります。

ここではトンボ池でよく見られる生き物たちを紹介しています。環境学習の場としてご利用ください。